

インドネシア留学報告



メンバー：山本，山下（TIT），齋藤，石水，井後
報告者：山本 篤志

目次

- 概要
 - インドネシア・バンドンについて
 - バンドン工科大学 (ITB) について

- 留学生活
 - バンドン工科大学 (ITB) における活動
 - 休日の活動

- まとめ
 - 留学を通して学んだ事

概要



- 期間

- 8月30日～9月27日

- 留学先

- インドネシア, バンドン
バンドン工科大学 (ITB)

- 羽田 ⇄ ジャカルタ ⇄ バンドン

飛行機
7時間

バス
3時間



ジャワ島



Institut Teknologi Bandung

バンドン・バンドン工科大学について



- バンドン(Bandung)
 - インドネシア第3の都市
 - 気温は日中:28°C, 夜:18°C
 - ✓ 快適な生活ができる環境



- バンドン工科大学(ITB)
 - インドネシアにおける最も優れた理工学系大学
 - 学部
 - ◆ 数学・自然科学部 ◆ 土木建築学部
 - ◆ 産業工学部(工業技術学部)
 - ◆ 芸術デザイン学部 ◆ 鉱山学部



ITBにおける活動



- 授業
 - 様々な授業に参加
 - 都市計画の授業では日本のモノレールについての発表を行った
- 建設現場見学
 - ジャカルタで建設中の高架バスウェイを見学



バンドンの交通問題

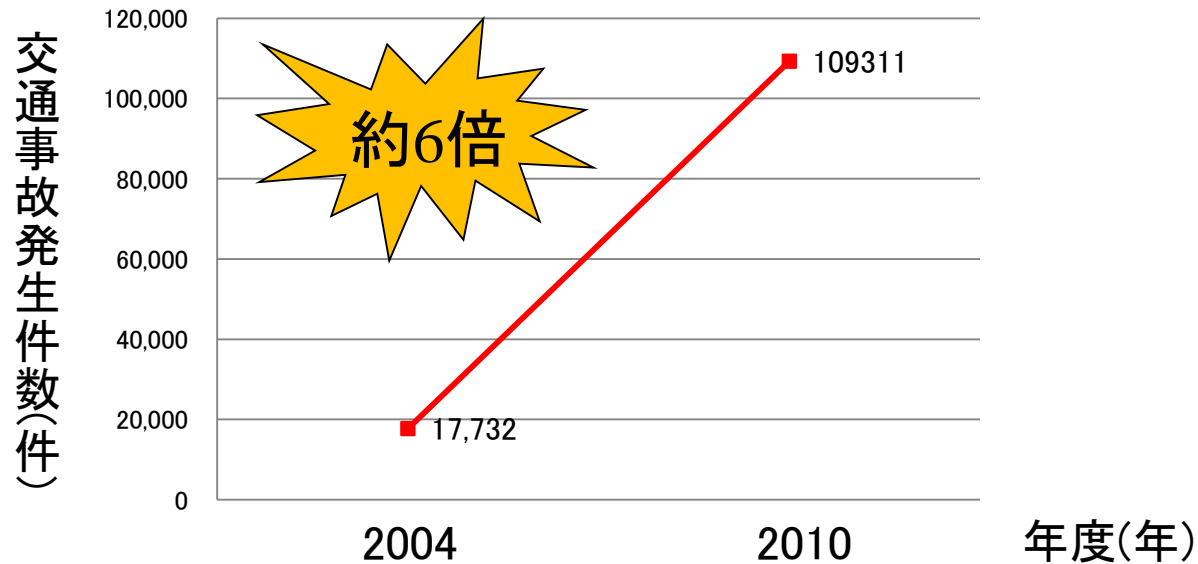
- 信号機が殆ど存在しない。
 - 道路を横断するのが困難
- 交通量が多い
 - バンドンは現在、著しく工業発展しており自動車の保有台数もここ十年で約2倍に
- 交通渋滞が日常茶飯時。
 - 渋滞による自動車からの排出ガスも問題
- 交通規制が少ない
 - 一方通行や駐車・駐停車禁止などの規制が少なく、通過交通による交通事故や、交通渋滞に結び付いている



バンドンの交通問題



インドネシアの交通事故発生件数



出典：<http://www.bps.go.id/>

交通事故が多発している地区や箇所を抽出し、その場所における分析・問題点の確認・特定を行い、対策を策定していく必要がある。

事故率の低い公共交通を利用する交通体系を実現するよう交通施設及び土地利用整備をする必要がある。

バンドラス, アジア・アフリカ会議

- バンドラス(市内観光バス)
 - バンドン市内を一周する市内観光バス
 - 二階建てのバスであり, 危険でとても興奮する
- アジア・アフリカ会議
 - 第二次世界大戦後に独立したアジア・アフリカ諸国代表が平和十原則を共同宣言した場所



バンドラス



アジア・アフリカ会議

タンクバン・プラフ火山, チアトル温泉

- タンクバン・プラフ火山
 - インドネシア最大級の火山
 - 火口の近くまで歩いて行ける
- チアトル温泉
 - タンクバン・プラフ火山の近くにある温泉
 - 水着着用で, 様々な温泉に入ることが出来る



タンクバン・プラフ火山



チアトル温泉

この留学を通して学んだ事



- 海外の学生の積極性

- 授業での質問など
- 外国人に気軽に話しかけてくれる

- チャレンジ精神

- 積極的に話掛ける事で外国人と仲良くなれた

- 日本の他大学の学生との交流

- 他大学の学生と交流することで刺激を受けた



Thank you for your attention